

名大70周年 地域とお祝い

市民、OB招き講演や演奏会

千種区の名古屋大東山キャンパスで二十四日、卒業生や市民らに公開するホームカミングデイが催された。

創立七十周年を記念し「人と人とを結ぶメッセージ」がテーマ。大学文書資料室長の羽賀祥二・文学研究科教授＝写真＝は「七十年の歴史」と題して講演し「名大は地域、企業のさまざまな支援で今の大学がある」と述べた。

同大柔道部で練習しアテネパラリンピックの視覚障害者柔道で銀メダルを取った広瀬誠さん(32)＝中村区＝は、極度の弱視になっても好きなことに懸命に取り組み、周囲の支えに感謝した結果、世界で活躍し「幸せ」と思えるようになった経験を披露した。

名古屋フィルハーモニー交響楽団の演奏会などもあり、多くの来場者でにぎわった。